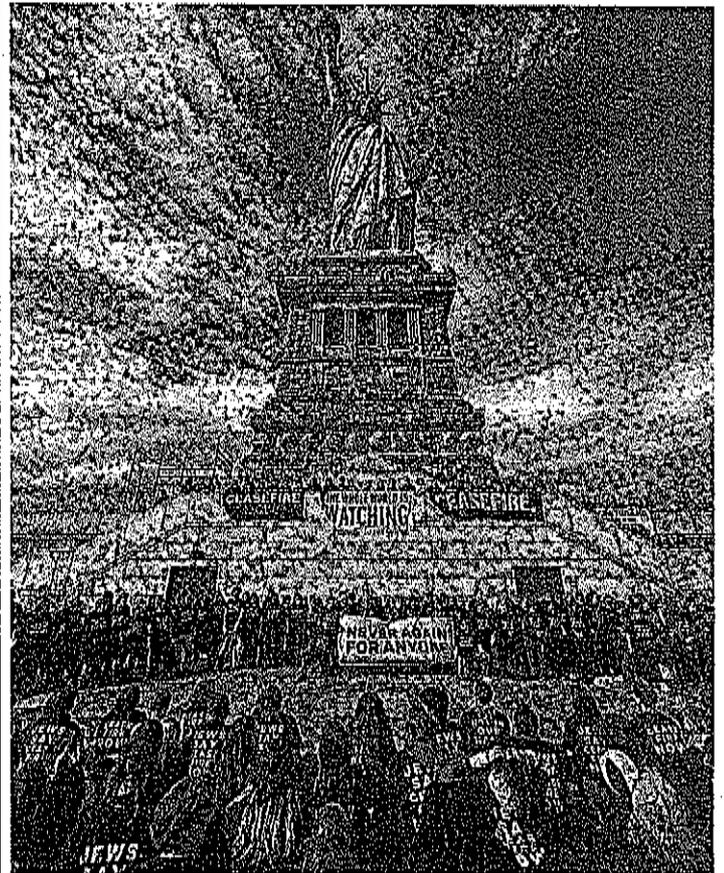


# ユダヤ人ら 「停戦」訴え



バイデン大統領に対しイスラエル政府に停戦を促すよう求める行動する人たちが平和を求めるユダヤ人の声のインスタグラムから

迫っています。

シンガポール  
国会動議可決

人道危機解消求め

【ハノーヴァー】西川誠 シンガポール国会は6日、パレスチナ自治地区ガザの人道危機を解消するよう求め、イスラエルとハマスの双方に民間人の安全確保を呼び掛ける動議を全会一致で可決しました。

「運荷、安全保障、平和」イスラエル・ハマスの紛争」と題された同動議は、「ハマスのイスラエルに対するテロ攻撃」と「ガザ地区でのイスラエル軍の作戦で引き起こされた深刻化する人道危機」が、罪のない民間人の犠牲を出している」と指摘しました。

保護決議に基づきイスラエルとパレスチナの「2国家共存」による紛争解決への支持を確認しました。

シンガポール国民に向けては、多民族・多宗教国家の平和と編和を促すよう呼び掛けました。国民には中国系（主に仏教徒）、マレー系（同イスラム教）、インド系（同ヒンズー教）などがいます。

## 「ホロコーストと同じこと繰り返すな」

ワシントンに石を投ずる米ニューヨークで、バイデン大統領に対し、パレスチナ自治地区ガザへの攻撃を強めるイスラエルに停戦を促すよう求める座り込み行動が行われました。ユダヤ人団体「平和を求めるユダヤ人の声」が行動を呼びかけ、約500人が集まりました。

### 米NYで座り込み

参加者は「ニューヨークのシンボル」自由の女神像の前で、今すぐ停戦を「世界中が見ている」などと書かれた横断幕を掲げました。ユダヤ人への大規模殺行われたホロコーストになぞらえ「誰にも同じことを繰り返すな」などと

米政府にイスラエルへの軍事支援の中止を求め、二国間の安全は全くなしの人としての平等、正義、自由を実現することのみ達成される

と訴えました。同団体はこれまで、首都ワシントンにあるホワイトハウスや国会議事堂前でも同様の行動を実施。ニュー

ヨークやペンシルベニア州フィラデルフィアの主要駅を平和的に占拠して許目を集めることも行い、政府や国会に停戦に向けた行動を

### もうたくさんだ即時停戦を

18人の連名で

人道問題に関わる国連諸機関の調整にあたる「機関間常設委員会」に参加する諸団体のトップは5月、共同声明を発表し「即時の人道的停戦が必要だ」「もうたくさんだ。今止めなければならぬ」と訴えました。

### 国連機関など トップら声明

声明は、グリフィス国連事務次長（人道問題担当）や、国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）、世界保健機関（WHO）、国連児童基金（ユニセフ）、国際移住機関（IOM）などのトップ、国際人道援助団体の幹部ら計18人が連署で出しました。

声明は、イスラエルで1400人の死者が出たことには「恐ろしい」としつつ、「ガザでのさらなる多くの民間人の恐ろしい殺害や食料、水、医療品、電気、熱などの断絶は、人道法に違反する」と非難を打ち、

「住民全体が包囲され、攻撃を受け、生存のための必需品の入手を否定され、家や避難所、病院や礼拝の場所が爆撃を受けている。これは受け入れられない」と述べ、全当事者に国際人道法、人権法の尊重をあらためて求めました。

具体的には▽人間の即時無条件解放▽民間人と民間インフラの保護▽ガザへの支援物資が安全に迅速に必要な規模で人々にわたるよう求めることなどを求めています。